

寝屋川市議会議員 無所属

ねやがわを元気にするチカラ!

## 馬場ちから



本年度も寝屋川市議会議員として、元気な寝屋川市に向けて全力で頑張っております。6月の大阪北部地震では高齢者への情報提供のあり方等、改めて都市型災害の課題が浮き彫りになりました。また地震に続き西日本豪雨や台風さらには災害級の猛暑と、改めて「安全・安心」について様々な状態での災害を想定し、備えなければならないと強く感じております。

今後も安全・安心なまちづくりを重要課題とし、引き続き市民の声を市政に届けるべく活動して参りますので、今後ともご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。

本年度の活動内容や一般質問内容を掲載しておりますのでご一読下さいます様お願いします。

## ～本年度の所属～

総務常任委員会	財政から企画・機構・危機管理や消防・税金・監査等に関する事項を審査します。
都市計画審議会	現役宅地建物取引士を活かし、市内全域の状況把握とフットワークで審議します。
議会広報委員会	タブレット等の導入で議会の見える化・見せる化を目指します。
東部大阪治水対策促進議会協議会	安心・安全で大雨に負けない寝屋川市を目指します。
公共施設の在り方調査特別委員会	総合センターのみならず公共施設全般の今後を協議します。

## ～一般質問（平成30年6月議会）～

**浸水対策について** 高宮ポンプ場と古川雨水幹線整備の確実な進捗と、今後の市内北部(香里園地域)の雨水対策と、洪水時の避難所拡充についての要望を行いました。

**問** 平成29年度に実施した郡元町・美井町・美井元町・境橋町・三井南町・国松町等を対象とする香里境橋分区調査では「現状の排水施設において浸水は発生しない」との結果。平成24年8月の短時間豪雨では最大時間雨量は143ミリを記録し、第六中学校区でも847件の床上・床下浸水被害があった。この調査における設定時間雨量54.4ミリの根拠は？

**答** 寝屋川北部流域関連公共下水道事業計画の設定雨量。その上位計画である寝屋川北部流域下水道事業計画との整合を図ったもの。

**問** 香里境橋分区内水路の側壁高に課題のある箇所には積上げブロック等を設置しては？

**答** 現地調査を行う中で、対策の必要性について検討する。

**問** 本年度予算で北は香里北之町・香里西之町から南は音羽町・緑町までの10町を対象とした、京阪本線連続立体交差事業を契機とした浸水対策の基本計画策定として、香里園地域における雨水貯留施設の設置計画を掲げておられます。この計画の想定雨量は62.9～129.5ミリの範囲です。そこでこの計画の策定においての想定雨量は最低限の数値よりも、一步先の安心を目指し、市内過去最大雨量を指標としては？

**答** 浸水シミュレーションを行う中で、設定する時間雨量については、地域特性を踏まえ決定していく。



この「ちから通信」をポスティングして頂けるボランティアさんを募集しております。

**問** 洪水時の避難距離に不安を抱く市民は多い。洪水ハザードマップは洪水時浸水範囲を4つの避難地区に区分し水平避難場所を指定しています。住居地域から避難場所の最大距離は3km以上。徒歩での避難は難しい市民は多い。本市の地形上、水平避難距離を短縮するのは困難であり、洪水時の避難行動には垂直避難が重要となります。

堺市には民間と協定した避難ビルがある。本市の浸水想定区域には、堺市の避難ビル選定基準(3階建以上の鉄筋や鉄骨鉄筋コンクリート造など)に該当する民間施設は約270棟ある。寝屋川市においても民間避難ビルの登録制度を要望するが市の見解は？

**答** 浸水した場合の垂直避難のため、民間ビルとの協定や登録は進めていかなければならない。

### 大規模小売店舗の長期閉鎖と買い物弱者対策について 緑町のイオンモール寝屋川の長期閉鎖による多くの地域課題と、早期解決にむけた取組みの支援を要望しました。

**問** 平成28年8月に閉鎖されたイオンモール。当時の計画では今秋に新商業施設が開店。しかし現在も手付かずで長期閉鎖状態であり今後の予定も未定との事。この状態により治安・環境・路上駐車等多くの地域課題が発生している。これらの事象の地域への影響と今後の対策は？

**答** 人通りがなく消灯や繁茂で治安面が心配。対策は長期閉鎖の解消で、今後の店舗展開の見通しがつくことが肝要と考える。

**問** 長期閉鎖状態をどう捉えているのか？イオンや関係者に早期解消を働き掛けては？

**答** 周辺地域への影響は看過できない状況。早期解決につながるよう、イオン等に働き掛けていく。

**問** 緑町に限らず市内に点在する買い物弱者やその地域に対して支援についての見解は？

**答** 民間事業者との連携も視野に入れ、買い物弱者の利便性の向上を図るよう努める。



### 再チャレンジ支援について 引きこもりは若者だけに限らず、高齢化や長期化は深刻な社会問題。

**問** 来年度に中核市に移行した場合、生活困窮者自立支援法に基づく本紙の事業と精神疾患による引きこもりへの保健所の対応との連携はどう変わるのか？

**答** 精神保健業務を担う保健所が市の組織になり、保健所窓口が保健福祉センターに設置され、精神保健担当が配置される。これによってより緊密に連携を図ることで迅速な支援につながる。

**問** 各戸訪問による寄り添う形での見守りやサポートは大事。実態把握についての見解は。

**答** 各戸訪問は有効だが、各戸訪問をする際の方法・対象などに様々な課題がある。

## 活動報告



消防団員としても活動しています



治水対策の視察を行いました



様々な式典・イベントに参加



大阪北部地震の現地調査

## 見えてくる課題の解決と寝屋川市の未来に向けての提言！

### ◆ まちのチカラ ◆

消防団員(現役)の経験をいかし、安全・安心を確保する取組と地域資源を活かしたまちづくりで、市民生活を守り活力を生み出します。

### ◆ 地域・人のチカラ ◆

青年会議所理事長の経験をいかし健康・福祉・環境・市民サービスの向上をはかり、くらし(市民)の満足度を押し上げます。

## ねやがわを元気にするチカラ

### ◆ 子どものチカラ ◆

PTA会長の経験をいかし待機児童対策を含む子育て支援と教育の充実を図ります。

### ◆ 改革のチカラ ◆

起業家として民間視点を大切に、市民のみなさんの税金を1円もムダにしません。

## 市政相談・ご意見など何でも気軽にお聞かせください！



馬場ちから後援会事務所(発行元)

寝屋川市美井元町 15-11

電話 072-837-7222 F A X 072-802-0999

E-mail [baba@genkicity.net](mailto:baba@genkicity.net)

ホームページ [寝屋川 馬場ちから](#) で検索

活動報告は facebook と LINE にて発信 →

